

# 三保地区

三保地区別計画推進委員会

## 地域 三保町

緑区の中央に位置し、地区の南側は旭区に隣接しています。北側約半分には、いくつかの集合住宅と既存の住宅など、住宅地が広がっています。南側には「三保市民の森」など広大な緑地が残されていますが、ここ数年間で開発が進み、住宅が増えています。

また、特別養護老人ホームなどの高齢者施設が多くあります。

### <主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）

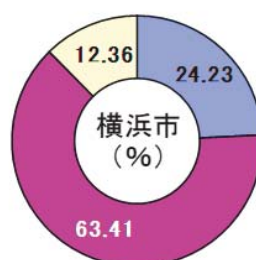
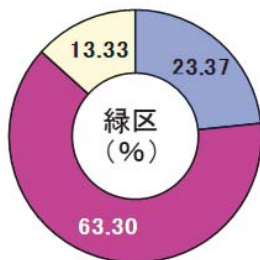
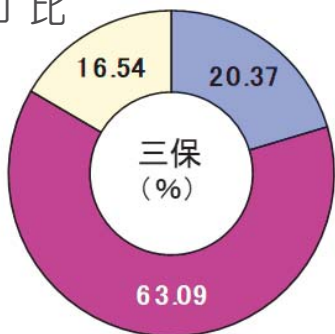
震災時避難場所（地域防災拠点）：三保小学校

地域ケアプラザ等：横浜市中山地域ケアプラザ

### <年齢区分別人口>

平成30年(2018年)9月末

人口比



75歳~	1,398人
65~74歳	1,726人
15~64歳	9,675人
6~14歳	1,626人
0~5歳	911人
合計	15,336人

75歳~	20,959人
65~74歳	21,270人
15~64歳	114,390人
6~14歳	15,061人
0~5歳	9,037人
合計	180,717人

75歳~	454,366人
65~74歳	452,709人
15~64歳	2,374,255人
6~14歳	285,140人
0~5歳	177,762人
合計	3,744,232人

### 地区別計画推進委員会の開催状況

#### 第1回

平成30年8月25日

14:00~16:00

三保町自治会館

- ・第3期計画について
- ・「見守り・居場所づくり検討委員会」報告
- ・「さんさんルームの利用方法」について意見交換

通信No.15 発行

#### 第2回

平成31年1月26日

14:00~15:30

三保町自治会館

- ・「見守り・居場所づくり検討委員会」報告
- ・「さんさんルーム」での取り組み状況の報告
- ・「第2号案件の運用」について意見交換（現地見学も実施）

通信No.16 発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成30年度地区別計画推進状況



# 三保地区



## 地域の「居場所づくり」を進め、 落ち着いて活動できる街を目指します！

平成30年度は三保地区の居場所づくりの検討を進めました。昨年度協定を結んだ“さんさんルーム”での活動の状況や、さらに2号案件について、今後の利用開始に向け、意見や課題を出し合いました。



### 「さんさんルーム」の利用を開始しました！

第1回地区別計画推進委員会では、さんさんルームの紹介と利用方法を話し合いました。参加者から様々な意見が出た中で、予約の方法や利用上の注意事項等、誰でも使いやすいルールを検討し、利用を開始しました。三保地区で今年度新たに活動をはじめた団体をご紹介します。



(写真：「第1回地区別計画推進委員会」の様子)



### 「こどもの居場所『サンサン』」

…主任児童委員が中心となり、こどもの学習支援を始めました。  
毎月1回第4水曜日午後2時30分から午後5時まで

※「さんさんルーム」は、三井住建道路(株) 関東支店南関東営業所（三保町 1956-6）の別棟2階会議室で、三保地区のみなさんの新しい居場所です！



### 2号案件の使用開始に向けて



(写真：2号案件下見の様子)

三保町自治会館のすぐそばにある元学習塾だった部屋を地域で活用できるよう調整を進めました。

第2回地区別計画推進委員会では、現場を視察し、今後の利用に向けて話し合いました。

**第3期計画の地区別目標を達成するため、引き続き「居場所づくり」に向けて取組み、落ち着いて活動できる地域「三保」を目指します！**

三保地区別計画推進委員会





三保地区別計画推進委員会  
平成30年10月発行第3期 No.5 (通算 No.15)



## 三保地区別計画推進委員会通信

### 第1回三保地区別計画推進委員会を開催しました！

平成30年8月25日（土）三保町自治会館において、「平成30年度第1回みどりのわ・ささえ愛プラン三保地区別計画推進委員会」を開催し、これまでの取り組みが報告され、新しくできた居場所と、三保地区の活動団体の紹介がありました。その上で、今後、居場所をどのように活用していくか、より具体的な内容に焦点をあてて意見交換を行いました。



委員会の様子

### これまでの取り組み

平成29年度は「居場所づくり」をテーマに、三保地区のみなさんが使用できる場所を探していましたが、この度、「三井住建道路㈱」と会議室の使用協定を結びました！

・三井住建道路㈱との協定



使用ルールのパンフレット



居場所の名前は「**さんさんルーム**」に決定！  
今年度は居場所づくり検討会で、使い方や申込方法を検討してきたよ！

委員会では、今後「さんさんルーム」で活動を予定している三保地区の「**こどもの居場所サンサン**」（子どもの学習支援）が紹介されました。



さらに！今年から三保町自治会館等で開催している「**みほどんぐりの会**」（未就学の親子の居場所）が紹介されました。  
他にも、三保町自治会館の近くに次の居場所の候補を見つけたよ。今は使用にむけて調整中です。様々な活動がより身近な場所で、ますます盛んにできるといいね。

## 委員会から出た意見

居場所の紹介後に、「どうやって使うか」を焦点にして、意見交換を行いました。

### Aグループ

【施設について】

- ・さんさんルームまでが遠く、平日限定なので使用者が限定される。

【使い方について】

- ・スケジュールが埋まっているかの確認がわかりやすいと思う。
- ・子どもの学習支援など地域活動では、保険加入などの体制整備も大切。



### Bグループ

【施設について】

- ・資料だけだとイメージしづらいので、実際に見学できたら良かった。
- ・会議室が2階なので、足の悪い人には利用が難しいのではないかと。
- ・次の居場所について、茶器など必要なものは寄付で集めればよいのではないかと。



### Cグループ

【使い方について】

- ・さんさんルームの申込書と一緒に手順が示されているといい。
- ・各自自治会館に申込書等を置き、スケジュールを見て申し込むとスムーズではないか。
- ・QRコードをつけて地図を見れるようにすれば土地勘がない人でもわかりやすい。
- ・学習支援はまずやってみて拡張するといい。



### Dグループ

【使い方について】

- ・三保町自治会館の予約がたくさん入っているので、さんさんルームはぜひ活用していきたい。
- ・PTA、おやじ団・おやじの会は活動の主体が土日なので、今の利用日だと難しいが、活動結果をみんなで共有し、今後の部屋利用について拡張していけばよいのではないかと。



●各グループからは、場所までの距離やわかりやすさ、土日祝の利用制約があるものの、三保町自治会館の補完的な役割として良いのではないかとという意見がでました。

●子どもの見守り活動について、開催に向けて整備を進めることが必要で、学習支援の時期や頻度についても活発な意見がでました。活動実績が増えれば、利用方法も新たに考えられると思います。引き続き、利用方法の検討を進めていきます！

**委員紹介** 委員会は下記各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生児童委員・主任児童委員 ●保健活動推進員
- 消費生活推進員 ●青少年指導員 ●スポーツ推進委員 ●老人クラブ連合会 ●防犯指導員 ●友愛活動推進員
- 隣友会 ●三保おやじ団 ●三保小学校PTA ●三保小学校 ●子ども会 ●みほとんぐりの会

## 三保地区別計画（平成28～32年度）

### 目標1

地域でのつながりを大切にし、活動を活発にしたい

### 目標2

落ち着いて活動できる活動拠点を増やしたい

### 目標3

地域が団結して、防災力を高めたい



<連絡先> 三保地区 地区別計画推進委員会事務局  
緑区生活衛生課 TEL：930-2364





三保地区別計画推進委員会  
平成31年3月発行第3期No.6（通算No16）



## 三保地区別計画推進委員会通信

# 第2回三保地区別計画推進委員会を開催しました！

平成31年1月26日（土）三保町自治会館において、「平成30年度第2回みどりのわ・ささえ愛プラン三保地区別計画推進委員会」を開催しました。「さんさんルーム」での活動実績をはじめ、30年度前期の活動を振り返りました。

また、2号案件についても、実際に現場を見ながら、どんな活動に使えるか、ルールをどうまとめるか意見を出し合いました。



【第2回三保地区別計画推進委員会の様子】



## 平成30年度の取り組み

### 1 「さんさんルーム」に関する地域での活動状況について

三井住建道路（株）関東支所南関東営業所のご厚意によりお借りしている「さんさんルーム」を活用した、子どもの学習支援「サンサン」の活動が紹介されました。

この活動は、主任児童委員、三保小学校、地区社協が話し合いを続け実施に至り、月1回学習支援を行っています。参加者が増えるような検討も重ねながら地道に進めていきたいところです。



### 2 2号案件の活用検討

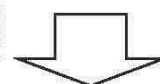
三保町自治会館の向かいにあるマンションの1階、かつて学習塾だった部屋を区役所が借り上げ、第2の居場所として地域で活用できるよう調整を進めています。

第2回地区別計画推進委員会では、実際に現場を見学した上で、どんな活動に使いたいかが話し合いました。



居場所ができれば、どんな活動に使いたいかが、また、どんな課題があるかグループで意見を出し合いました！

裏面をチェック！



## 居場所の使い方検討結果

### Aグループ

- ・プレイマットを敷けば体操などでも使えると思う。
- ・趣味の活動の場にもなるとよい。
- ・昔遊びを教えてくれる場になるといい。
- ・すぐに空き状況が確認できる方法を作ったり、ルールの明記が必要。

### Bグループ

- ・トイレは両方の部屋からいけるようになるとうい。
- ・スポーツの自主訓練（空手など）で利用する場合は大きめの鏡があるとよい。
- ・子育て広場として使えるとうい。
- ・連合自治会の管理になるので、管理人を各自自治会で持ち回りしてもよいのでは。

### Cグループ

- ・子育てサークルで使いたいところがあるのではないかなと思う。
- ・SNSやインターネットを利用するなど気軽に使える申込方法やPRを要検討。
- ・自治会館が使えないときに使えるとうい。
- ・大きなイベントのときの一時保管場所としても利用できるとよい。

### Dグループ

- ・部屋の移動時にある段差を工夫したい。
- ・健康チェック、体操、子どもを遊ばせる、おやじ団のミーティングに使えそう。
- ・管理運営について誰が主体になるのか検討が必要。
- ・利用料の負担をどうするか。
- ・使用予定の管理や申込方法の検討が必要。

どのグループでも、2号案件について前向きな情報交換ができました。  
意見をまとめると今回の会議では次の声が多かった印象です。

- ・インターネットの活用等による便利な申込み方法
- ・使用料について検討が必要
- ・バリアフリー化など設備の改修



今回挙がった意見をもとにして、居場所づくり検討会を中心にしながら、住民全体でよりよい居場所づくりを進めていきましょう！

**委員紹介** 委員会は下記各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●主任児童委員 ●保健活動推進員
- 消費生活推進員 ●青少年指導員 ●スポーツ推進委員 ●老人クラブ連合会 ●防犯指導員 ●少年補導員
- 子ども会 ●ボランティアみほ ●隣友会 ●三保おやじ団 ●友愛活動員 ●三保小学校PTA ●三保小学校

## 三保地区別計画（平成28～32年度）

- 目標1** 地域でのつながりを大切に、活動を活発にしたい
- 目標2** 落ち着いて活動できる活動拠点を増やしたい
- 目標3** 地域が団結して、防災力を高めたい



<連絡先> 三保地区 地区別計画推進委員会事務局  
緑区生活衛生課  
TEL：930-2364